

# 同窓会報

なでしこ会

第24号

宇都宮文星女子高等学校同窓会

宇都宮市北一の沢町24番35号

発行責任者

同窓会会長 尾高裕子  
広報委員長 榆木久美子

令和4年12月12日

## ご挨拶

同窓会会長 尾高裕子  
(昭和47年卒)



同窓生の皆さまこんにちは。新型コロナウイルスの発生から3年近く経過しましたが、お変わりありませんか。少し治まったかと思えば変異株が次々と現れて、なかなか終息には至りません。治療薬の登場を切に願う今日この頃です。

母校の後輩たちは工夫しながら通常の学校生活を送ろうと頑張っている様です。卒業式や入学式も来賓や保護者の入場制限を行っていますが無事に挙行しています。皆さまもきつと、何とか通常の生活をおくれるように工夫していらつしやることでしょうか。大変な時でも何とかしながら生きる…人間って凄いなと思います。

今年4月より上野一典先生が学校法人の学園長になり、新校長に高野剛先生が就任されました。今後とも同窓会運営にご協力をお願いいたします。

そして、残念なお知らせです。理事長として宇都宮学園を牽引されてきました、上野憲示先生が10月11日に永眠されました。突然のことに大変びっくりしました。憲示先生は学校運営だけでなく、美術的分野でも活躍される著名な方でした。今迄のご指導に感謝すると共にご冥福をお祈りいたします。

来年6月の総会には母校に集まって、先生や友人と学生時代の思い出話が出来ることが願っております。

## 頑張る生徒たち

宇都宮文星女子高等学校  
校長 高野剛  
(昭和47年卒)



同窓会の皆様、お元氣でお過ごしのことと存じます。令和4年度より宇都宮文星女子高等学校校長に就任いたしました高野剛です。

同窓会会員の皆様には、6月26日の同窓会総会でお目にかかりご挨拶させていただきましたが、新型コロナウイルスの関係で会の開催が中止になり本日となっております。皆様の母校であるこの宇都宮文星女子高等学校がこれからも発展していきますよう全力で取り組んでまいりますのでよろしく願います。

今年も新型コロナウイルスの影響があり、学校行事の中止や延期また規模を縮小しての実施となりました。1学期の終業式や2学期の始業式においては、全校生が体育館アリーナに集まることができず分散しての実施となったことはとても残念なことでした。一日も早い新型コロナウイルスの終息を願うばかりです。

生徒達の楽しみが一つまた一つと少なくなってしまう状況ではありますが、学校祭「なでしこ祭」や日帰り遠足などは実施でき、生徒たちはとても楽しく過ごすごうことができました。来年の「なでしこ祭」は、同窓会の皆様はじめ多くの方に来校していただいで開催したいと思います。

今、学校では生徒の学びの仕方が大きく変わりました。授業において先生の言うことを覚えればよいということではなく、課題に対して自らが問いを立て答えを探し求め

るというようになりました。知識だけでなく自分の考えが言えるようになって欲しいと思います。

今年度は地元栃木で42年ぶりに国体が開催され大いに盛り上がりました。直接会場に行かれた方もいらつしやるのではと思います。本校からは6競技に参加し、ソフトボール第3位・サッカー第5位と大健闘し全国の上位入賞を果たしました。また陸上部が全国高校駅伝予選会において見事3連覇を達成、栃木県代表として12月25日に京都・都大路を走ります。前回大会以上の成績を出そうとみんな張り切っております。「文星女子」の鉢巻きにご注目ください。また文化部も頑張っております。全国高校総合文化祭にはバトントワリング・美術工芸に参加しました。校内では生徒会が中心となり、みんなで学校を盛り上げようと毎月色々な企画を実施しています。「私服で登校してみよう」という日もありました。生徒達の枠にとらわれない自由な無限の創造力を感じます。これからも私達教職員は生徒達の成長の場であるこの宇都宮文星女子高の伝統の大切さを指導してまいります。

同窓会の皆様、総会の他にもお時間のある時、また近くにお越しの折にはぜひ母校にお立ち寄りください。お待ちしております。これからも母校の応援をよろしく願っています。

|   |   |
|---|---|
| <p>全国高等学校選抜大会出場<br/>ソフトボール部</p>                             | <p>全国高校駅伝競走大会出場<br/>陸上競技部</p>   |
| <p>いちご一会とちぎ国体<br/>少年女子ソフトボール部 第3位入賞<br/>飯田怜唯、大藤彩夏、鹿沼亜沙美</p> | <p>いちご一会とちぎ国体<br/>少年女子ソフトボール部 第3位入賞<br/>立花愛莉、内田朱音、藤田和美、小堀愛莉、大金千夏、佐藤寿音</p> |



「来年こそは」と言いながら時は過ぎてゆきますが、本来に来年こそは皆さまとお会いできましますことを楽しみにしています。

6月第4日曜日に開催していましたが「なでしこ会通常総会」は、今年も残念ながら新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となりました。会員の皆さまの健康と安全に配慮しての決定でした。昨年度の会計報告につきましては、会則に則り4月16日の役員会において議決されました。総会が開催されたならば、本来役員改選が行われるところですが、中止に伴い現役員が留任し執行することになります。今後を考えれば若い世代が役員に就任していただき運営を引き継いでいってほしいと思います、学校側にも役員の人選をお願いしておりますので、皆さまもぜひご協力くださいますようお願いいたします。

# 令和4年度 通常総会中止 令和4年6月26日(日)



当時校長職であった上野憲示先生が、同窓会起ち上げのため集められた私達に同窓会の必要性を熱心に語られたことが昨日のように思いだされます。二十数年、理事長職になられてからも同窓会を気にかけ、会を気にかけてくださり、時間が合うときには必ず総会へも出席してくださいました。いつも同窓生に優しく語りかける先生を忘れられませんが、役員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

**憲示先生を偲んで**  
当時校長職であった上野憲示先生が、同窓会起ち上げのため集められた私達に同窓会の必要性を熱心に語られたことが昨日のように思いだされます。二十数年、理事長職になられてからも同窓会を気にかけ、会を気にかけてくださり、時間が合うときには必ず総会へも出席してくださいました。いつも同窓生に優しく語りかける先生を忘れられませんが、役員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 役員紹介

総会中止による役員留任

|       |                        |                       |                       |                     |                      |                     |                     |
|-------|------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|----------------------|---------------------|---------------------|
| 会 長   | 尾 高 裕 子<br>(昭和47年卒)    | 筆頭副会長                 | 長 瀬 道 子<br>(昭和44年卒)   | 企画・組織               | ◎若 月 和 子<br>(昭和58年卒) | 長 瀬 道 子<br>(昭和44年卒) | 田 中 和 江<br>(昭和44年卒) |
|       |                        |                       | 那 須 由 美 菊<br>(昭和58年卒) | 地 阿 賀 嶺<br>(平成18年卒) | 西 本 有 希<br>(平成21年卒)  |                     |                     |
| 財政・会計 | ◎増 山 幸 子<br>(昭和46年卒)   | 毛 利 礼 子<br>(昭和47年卒)   |                       |                     |                      |                     |                     |
| 広 報   | ◎榆 木 久 美 子<br>(昭和53年卒) | 中 野 広 美<br>(平成3年卒)    |                       |                     |                      |                     |                     |
| 会計監査  | 津 村 恵 美 子<br>(昭和46年卒)  | 日 賀 野 節 子<br>(昭和49年卒) |                       |                     |                      |                     |                     |

◎は副会長になります。

## お知らせ

いつも穏やかで優しく総会に迎えてくださった、上野憲示先生(宇都宮学園理事長)が十月にご逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

合掌

## 令和3年度同窓会会費決算報告書

### 一般会計

◎収入の部

| 科 目     | 予算額       | 決算額       | 増減額 | 摘 要        |
|---------|-----------|-----------|-----|------------|
| 前年度繰越高  | 942,097   | 942,097   | 0   | 令和2年度繰越金   |
| 総 会 会 費 | 0         | 0         | 0   |            |
| 繰 入 金   | 1,000,000 | 1,000,000 | 0   | 特別会計より繰り入れ |
| 利 息     | 7         | 8         | 1   |            |
| 合 計     | 1,942,104 | 1,942,105 | 1   |            |

◎支出の部

| 科 目     | 予算額       | 決算額       | 増減額     | 摘 要                  |
|---------|-----------|-----------|---------|----------------------|
| 総 会 費   | 0         | 0         | 0       | 総会中止                 |
| 会 議 費   | 80,000    | 12,510    | 67,490  | 役員会会合                |
| 消 耗 品 費 | 80,000    | 14,296    | 65,704  | 総会中止通知タックシール・用紙他     |
| 印 刷 費   | 280,000   | 217,030   | 62,970  | 総会中止通知印刷代・会報印刷代      |
| 通 信 費   | 330,000   | 230,262   | 99,738  | 総会中止通知郵送代・会報郵送代      |
| 広 報 費   | 50,000    | 9,900     | 40,100  | 総会中止案内(下野新聞掲載)       |
| 渉 外 費   | 120,000   | 0         | 120,000 |                      |
| 協 賛 金   | 600,000   | 421,176   | 178,824 | 全国大会出場横断幕・なでしこ文庫書籍購入 |
| 慶 弔 費   | 50,000    | 10,000    | 40,000  | 前理事長上野孝子先生新盆供花       |
| 記 念 品 費 | 300,000   | 271,950   | 28,050  | 同窓会会員章・記念品・なでしこ賞     |
| 雑 費     | 10,000    | 0         | 10,000  |                      |
| 予 備 費   | 42,104    | 40,000    | 2,104   | 通子と語る会費              |
| 小 計     | 1,942,104 | 1,227,124 | 714,980 |                      |
| 翌年度繰越高  | 0         | 714,981   | 714,981 | (収入決算合計)ー(支出決算小計)    |
| 合 計     | 1,942,104 | 1,942,105 | 1       |                      |

### 特別会計

◎収入の部

| 科 目     | 予算額        | 決算額        | 増減額      | 摘 要          |
|---------|------------|------------|----------|--------------|
| 前年度繰越高  | 34,950,653 | 34,950,653 | 0        |              |
| 同窓会入会金  | 2,240,000  | 2,200,000  | △ 40,000 | 令和3年度卒業生220名 |
| 預 金 利 息 | 350        | 345        | △ 5      |              |
| 合 計     | 37,191,003 | 37,150,998 | △ 40,005 |              |

◎支出の部

| 科 目       | 予算額        | 決算額        | 増減額      | 摘 要   |
|-----------|------------|------------|----------|-------|
| 払 出 金     | 1,000,000  | 1,000,000  | 0        | 一般会計へ |
| 記 念 事 業 費 | 0          | 0          | 0        |       |
| 翌年度繰越高    | 36,191,003 | 36,150,998 | △ 40,005 |       |
| 合 計       | 37,191,003 | 37,150,998 | △ 40,005 |       |



〜輝くひと〜

今年度は、3人の同窓生をご紹介します。

まず、平成29年卒業の本田仁恵さん。在学中は剣道部に所属し、卒業後オートレーサーを目指しました。令和2年に第34期オートレーサー(川口オート所属)としてデビューを果たしています。レースで忙しいなか、いくつか質問に答えてくれました。



●オートレーサーを目指したきっかけ  
幼い頃から剣道で培ってきた体力面や精神面を活かした職業にチャレンジしてみたいと父親の勧めで、元々バイクも好きだったのでチャレンジしてみようと思いい試験に臨みました。

●オートレースの魅力とは  
オートレース特有のエンジンの音、迫力のあるオーバル(長円形のコース)で行われるレース。また、選手個人で防具やバイクのカラリングができるので個性が出て面白いです。

●今後の目標  
男性選手にも引けを取らない選手になつて、優勝することです。

●今後のレースの予定  
12/9 12/12 (川口) 12/19 12/22 (川口)  
12/27 12/31 (川口 G II スーパースターフェスタ)

●PRしたいこと  
オートレースは賭け事という面だけでなく、様々なイベントが行われていますのでぜひレース場に足を運んでみてください。

平成30年卒業の小堀さなえさんは、美術デザインコースを経て文星芸術大学へ。卒業後直ぐ個展を開催。作品はとても繊細な点描で作られており驚愕と感動のため息ばかりです。本人から現在の心情を伺いました。

今年の6月29日から9月4日の約2ヶ月間、鹿沼市立川上澄生美術館において「鹿沼ゆかりの版画家 小堀さなえ」と題する個展を開催致しました。文星芸術大学在学中に銅版画の技法を修得し日本版画協会展への出品などを中心に発表活動を重ねてきました。4年生半ばは、川上澄生美術館館長直々に個展開催の依頼が来て本展覧会への運びとなったのです。

私の作る銅版画はエッチングと呼ばれる技法で、銅板に腐蝕という化学現象を介在させ、銅に施した描画を浸蝕させるという工程で製版されるものです。時間のコントロールによつて銅板の凹凸を複雑に変容させます。

高校時代、日本版画界の巨匠 中林忠良先生の腐食銅版画と出会い銅の物質感と紙の存在感、そして黒という色の深みと広がり、魂が奪われ銅版画家への道を志しはじめたのです。



個展会期中に中林先生がわざわざ遠方より御来場下さった事は私の人生において大切な宝物です。「版を通じて作品を考える」という中林先生の御言葉があります。私は版を通して人生を考え、歩み続けよう」と決意を固めました。

《同窓生の近況》

いちご二会とちぎ国体について

佐藤 和佳 (令和2年卒)

10月2日、上三川町体育センターで開催された、いちご二会とちぎ国体(第77国民体育大会)フエニシング競技会において、ボラン

ティア活動に参加しました。歓迎おもてなし係となり、ドリンクコーナーで希望の飲み物を選んだり、関係者一般観覧者にお渡しするドリンク運営補助を、さまざまな世代のボランティアの皆さんと行いました。

ボランティアに参加できると決まった時から、全国の皆さんとお会いできるの楽しみにしていました。ドリンクをお渡しする際、選手のユニフォームなどから出身地を確認でき、遠方から上三川町に来てくださっていることに対して感銘を受けました。また、選手や関係者の地元の魅力を教えてくださいいただき、逆に栃木県の魅力も知って頂くこともできました。ドリンクコーナーは、選手が試合前、試合後などの休憩時間に利用することが多いため、ドリンクを渡す際におもてなしや労いの言葉を添えるように心がけました。中には「1勝できました」と笑顔で報告に来てくださった選手がおり、緊迫した会場から戻ってきた選手のだしを感じることもできました。



《先生方から同窓生へ》

《令和4年卒業生担当学年》

皆さん、お元気ですか？皆さんの活躍と幸せを同じ空の下で願っています。頑張ってくださいね!! 山口 ゆみ

◆ 新しい環境で新しい仲間と出会い新しい生活を送っていると思います。これから皆さんの活躍を期待しています。攪上 一平

遊びに来て下さい。 谷田部 綾子  
その多くが美大へ進学された皆さん、初志貫徹できていますでしょうか。ご卒業時にお約束したノーブルス・オヴリージューは、日々実践できているでしょうか。現在高2の我がクラス12名が、皆さんの後ろ姿を追いかけて、毎日キャンヴァスに向かいます。 柳 清和

◆ 文星では、クラスのメンバーも担任も変わることなく過ごした3年間で、それゆえ、みなさんとの思い出は、私としても忘れることができないものとなりました。今、それぞれの進路で頑張っていることと思います。みなさんのご活躍を心から祈っております。 今野 博茂

◆ みなさんお元気ですか。自分の目標に向かって頑張ってください。落ち着いたら元気な姿を見せて下さい。 土山 紀代美

◆ 皆さん新しい生活には慣れましたか？いつでも顔を見せに遊びに来て下さいね!! 永野 みどり

◆ みなさんお元気ですか？目標に向けて頑張っていますか。元気な姿をぜひ見せて来て下さい。会える日を楽しみにしています。 佐藤 美由紀

◆ 新しい環境はどうですか？高校までの生活と今では大分変化があると思います。慣れるまで大変ですが応援しています。 長谷川 貴志

◆ みなさん元気に過ごされていますか？3月に高校を卒業して時間だけはほとんど過ぎていきますね。新しい環境には慣れましたか？新しい目標に向かって頑張ってください。 佐藤 康弘

◆ 卒業生のみなさん、元気にお過ごしですか？進学した大学や専門学校、短大で、就職した企業でみなさんが活躍されているとの話をいただくことが私のいちばんの元気の源です。今後ともどうかお身体に気をつけ頑張ってください。 遠藤 浩史

◆ お元気ですか？みなさん一人一人がそれぞれの場所で元気にやっていることを願っています。卒業式の時のサプライズは本当にうれしかったです。あなたたちと過ごした毎日を忘れたことはありません。どうぞ身体と心には十分気を付けて。 會田 奈緒

